

# イノベーションの推進 **BX**

エネルギー分野および非エネルギー分野における社会課題の高まりに対して、「グループ総合力」という強みを活かしつつ、イノベーションをさらに加速することで、新たな価値を創出して幅広く解決策を提供します。当社グループはイノベーションを「新規事業・サービスを生み出す力」と「既存事業のオペレーション変革力」の双方が優れていること、「イノベーションが自律的かつ持続的に巻き起こせる仕組み（システム）」が確立されていることと定義しており、これらを推進するための体制強化や仕組みの構築を行っています。

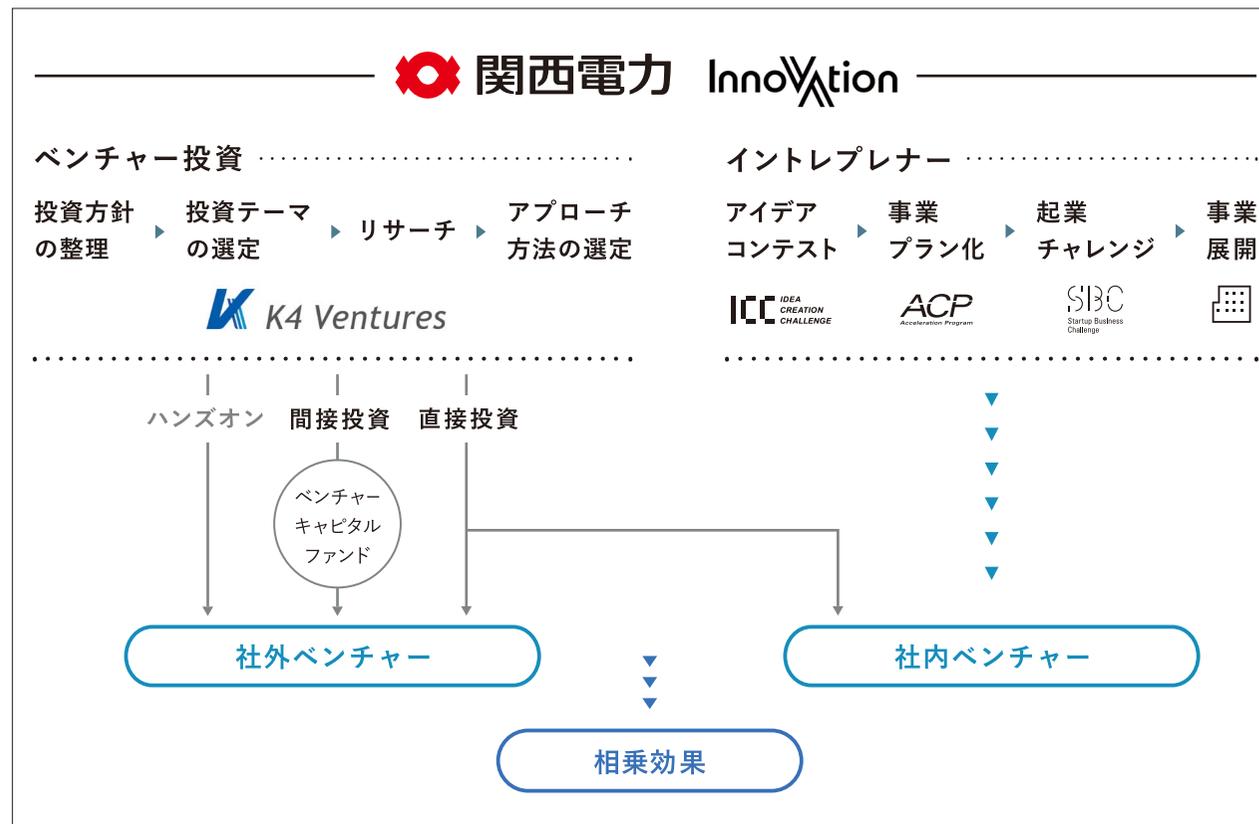
## イノベーションに向けた社外連携・体制強化

グループ総合力という強みを活かしつつ、イノベーションをさらに加速するためのイノベーションハブとして経営企画室に「イノベーションラボ」を2019年に設置しました。

「イノベーションラボ」では、グループ全体のイノベーションの推進や総合調整・舵取りを担うことに加え、社外ベンチャー企業とも連携しながら、エネルギー分野はもとより非エネルギー分野においても新規事業・サービスの創出に取り組んできました。例えば、エネルギー分野では、ゼロカーボン社会を見据えて、太陽光をはじめとする再生可能エネルギーの他、水素、蓄電池、データセンター、CCUSなど、中核事業とその周辺領域における新規事業検討を進めています。

非エネルギー分野では、「農業・食料」領域を中心に、中核事業の強みを活かしながら、社会課題解決に貢献する事業開発活動を展開しています。

さらに、今般、中長期的な観点でビジネスや技術動向を探索し、変化をいち早く捉えて事業化に繋げるため、イノベーションラボと研究開発室を統合し、イノベーション推進本部を設置しました。こうした取組みを通じて、イノベーションを加速し、新たな価値創出に取り組んでまいります。



▶ 特集「イノベーション推進本部の設置」はコチラ

WEB 詳細は... [イノベーションラボ](#)

# イノベーションの推進 **BX**

## 合同会社 K4 Ventures

当社グループでは、革新的な技術やビジネスモデルを有するベンチャー企業との連携を強化するため、合同会社 K4 Ventures (以下、K4V) を投資主体とし、個別のベンチャー企業に対する直接投資とベンチャーキャピタルファンドに対する間接投資を行っています。

これまでに投資枠を約110億円に増額しており、引き続き、K4Vは出資を通じて有望なベンチャー企業の成長を支援し、当社や当社グループ会社との協業を推進していきます。



### 経営理念

ベンチャー企業と共に新しい領域、未知の領域に挑む

### 投資対象および投資分野

#### 投資対象

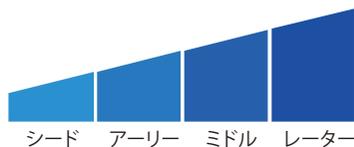
- 総合エネルギー・送配電、情報通信、生活・ビジネスソリューションの既存事業領域において、協業により、双方の事業成長が見込めるベンチャー企業
- 当社グループの新事業領域において、革新的な技術・ビジネスモデル等を有するベンチャー企業

#### 投資分野

蓄電池、モビリティ、ロボット、AI、IOT、ビッグデータ、農業・食料 など

### 対象ステージ

基本的に全ステージ対象



### 投資実績

#### 【間接投資】

発表日	投資先
2018. 6.20	EEI4号イノベーション& インパクトファンド
2018. 9.19	Scrum Ventures3号ファンド
2019. 9.10	Global Catalyst Partners Japan2号ファンド
2020. 2.28	Future Food Fund1号ファンド
2022. 1.26	ANRI GREEN1号ファンド
2022. 6.30	ICJ2号ファンド
2022. 9.27	EEI5号イノベーション& インパクトファンド
2023. 3.23	Future Food Fund2号ファンド

#### 【直接投資】

発表日	投資先
2018. 5. 7	Ubie 株式会社
2018.11. 1	株式会社 VPP JAPAN
2018.12.28	株式会社 SIRC
2019. 3. 1	エディットフォース株式会社
2019. 4.12	CONNEX SYSTEMS 株式会社
2019. 4.15	NExT-e Solutions株式会社
2019. 5.23	ピクシーダストテクノロジーズ株式会社
2019. 6. 5	株式会社 Space Power Technologies
2019. 7.12	ヒラソル・エナジー株式会社
2019.10.31	エクセルギー・パワー・システムズ株式会社
2020. 6.29	インフォメティス株式会社
2020. 9.30	ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社
2021. 3. 2	Okage 株式会社
2021. 3. 8	テラスマイル株式会社
2021. 9.30	株式会社 ALGO ARTIS

2021.11.30	ウィルポート株式会社
2022. 5.31	株式会社名城ナノカーボン
2022. 5.31	株式会社パワーエックス
2022. 6.30	スペースワン株式会社
2022. 6.30	株式会社シュークルキューブジャパン
2022. 8. 1	株式会社クリーンエナジーコネクト
2022. 8.31	株式会社EVモーターズ・ジャパン
2023. 1.31	フォロフライ株式会社
2023. 2.15	株式会社ゼロボード
2023. 5.17	京都フェュージョニアリング株式会社

## イントレプレナー (社内起業家) 創出制度

当社グループ社員が新規事業案件を提案し、審査に合格すると事業化ができる「かんでん起業チャレンジ制度」を1998年から運用しています。2018年以降、新規事業のアイデアを出し合うコンテスト「アイデア創出チャレンジ」と、アイデアを事業プランまで高める「加速支援プログラム」を追加し、社内起業を3ステップで支援する制度としています。かんでん起業チャレンジ制度では、2023年7月末時点で10件を事業化し、そのうち4社が当社グループ会社として事業を続けています。

### 〈事業継続中の企業〉

- 2021年10月設立 Yaala (株)
- 2019年10月設立 TRAPOL(同)
- 2004年 9月設立 (株) 気象工学研究所
- 2000年 1月設立 (株) かんでんエルファーム